

後援会規約

第1条（名 称）本会は聖学院中学校・高等学校（以下聖学院という）後援会と称する。

第2条（事務所）本会の事務所は聖学院内に置く。

第3条（目 的）本会は聖学院の教育の振興と発展を助成し、あわせて会員相互の親睦と融和をはかることをもって目的とする。

第4条（事 業）本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- 1) 本校教育の振興と発展を助成するための基金の確立に関すること。
- 2) 学校内における生徒の学習のための環境整備に関すること。
- 3) 学校施設の改善に関すること。
- 4) 教育内容の向上に必要な助成に関すること。
- 5) 進学、就職の積極的な推進に関すること。
- 6) その他本会の目的達成に必要な事業に関すること。

第5条（会 員）1. A会員 2. B会員 3. 特別会員 4. 名誉会員

A会員は聖学院に在学する生徒の父母またはこれに代わる者。

B会員、特別会員、名誉会員は聖学院の卒業生およびその父母またはこれに代わる者、ならびに本校に理解を有する者で、ともにその趣旨に賛同する者。

第6条（役員・理事）本会に次の役員・理事を置く。

- 1) 会長1名 2) 副会長4名 3) 書記3名 4) 会計3名 5) 監事2名
- 6) 理事若干名。

第7条（役員・理事の任務）役員・理事の任務は次のとおりとする。

- 1) 会長は本会を代表し会務を統括する。会長は総会、理事会および役員会を召集しその議長となる。
- 2) 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは会長の事務を代行する。
- 3) 書記は総会ならびに役員会・理事会の議事を記録し、本会の庶務をつかさどる。
- 4) 会計は本会の会計事務をつかさどる。
- 5) 監事は本会の会計、本会の業務の状況を監督する。

6) 理事は本会の業務の立案運営にあたる。

第8条（役員を選出）役員は次の方法により選出する。

1) 会長は期末の4ヶ月前に役員会の承認を得て選考委員若干名を選出する。

2) 会長は選出された選考委員若干名を理事会で委嘱する。

3) 選考委員は選考委員会を構成し、期末の2ヶ月前までに全会員中から次期役員候補者を選出し、各々その内諾を得て会長に報告し、理事会の了承を得ることをもってその任務を終わる。

4) 次期役員候補者は総会の承認を得たときをもって就任する。

第9条（役員の任期）役員は1年とし、総会において次期役員が承認されたときをもって、その任期を終わる。ただし再任を妨げない。

第10条（常任相談役）本会に常任相談役を置くことができる。常任相談役は役員会の承認を得て会長が委嘱する。常任相談役は理事会に出席するものとする。

第11条（会 議）会議は定時総会、臨時総会、理事会、役員会とする。

第12条（総 会）定時総会は毎年3月および6月に開催し、臨時総会は会長が必要があると認めるとき会長が召集する。

2. 3月総会

1) 新年度役員および監事の承認に関する事項。

2) その他の重要な事項。

3. 6月総会

1) 年度事業の報告および決算に関する事項。

2) 新年度事業計画および予算に関する事項。

3) その他の重要な事項。

第13条（理事会）理事会は会長が召集する。

2. 理事会は本会のすべての事業の運営、立案にあたり、基本的な研究、協議を行う。

第14条（役員会）役員会は随時会長が召集する。

2. 役員会は会長、副会長、書記、会計をもって構成し、会務および事業の具体的な運営について協議する。

3. 新旧役員会は、現任役員と次期役員候補者とをもって構成し、決算、予算、予算案、事業計画案等定時総会開催に必要な諸準備を行う。

第15条（決 議）会議は出席者の過半数をもって議決し、賛否同数の場合は議長がこれを決する。

第16条 (会 計) 本会の経費は会費、寄付金その他の収入によりこれに当てる。

第17条 (会計事務) 本会の会計処理に際しては、本校事務室が委任を受けて行うことができる。

第18条 (会 費) 本会の会費は次のとおりとする。

- 1) A 会 員 月額 700円
- 2) B 会 員 年 額 一口 5,000円
- 3) 特別会員 年額 一口 10,000円
- 4) 名誉会員 一時払 50,000円以上
- 5) 入会金 10,000円

第19条 (会計年度) 本会の会計年度は4月1日に始まり翌年3月末日に終わる。

第20条 (規約の改正) 本会の規約の改正は次の手続を経て行われる。

- 1) 役員会の議決により会長が総会に附議する。
- 2) 総会において出席者の3分の2以上の同意を必要とする。

第21条 (施 行) 本規約は1969年10月25日より施行する。

補 則

- 1. 第3条の目的を達成するために会員、学校関係者の本人および家族に慶弔があったときは、別に定める規定により慶弔の意を表す。(家族は同一世帯内の親族を言う)
- 2. 第6条の役員構成は概ね次のとおりとする。
副会長4名はPTAより1名、後援会より3名。
書記3名は後援会より2名、学校より1名。
会計3名は後援会より2名、学校より1名。
理事若干名はPTA・後援会より若干名とする。

1969年10月制定	1972年改正	1975年5月改正	1978年改正
1985年10月改正	1992年改正	1994年6月改正	1995年6月改正
1996年6月改正	1999年6月改正	2000年6月改正	2003年5月改正

聖学院中学校・高等学校後援会 慶弔規定

第1条 会員および学校関係者に慶弔があったとき、金品を送り祝意或は弔意を表す。

第2条 慶弔の種類および範囲は概ね次のとおりとする。

1. 婚 礼 (会員, 学校関係者の本人)
2. 葬 儀 (会員, 学校関係者の本人および家族)
3. 特別な慶弔のとき

第3条 祝意或は弔意を表す金品は次のとおりとする。

1. 会 員 本 人 金10,000円 (弔意のときは生花を加えるものとする)
2. 会員の家族 金10,000円
3. 学校関係者および家族 金10,000円

第4条 本会に特に功労のあった者の弔事は別に弔意を表すことができる。また会長が特に必要と認めたときは副会長ならびに会計, 書記と協議の上, 第2条, 第3条の種類および範囲を変更することができる。

本規定は1995年より実施する。